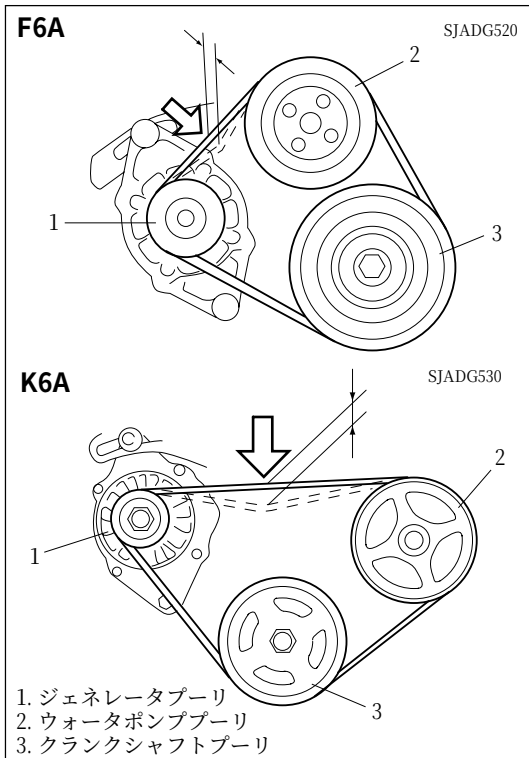




ジェネレータベルト 点検

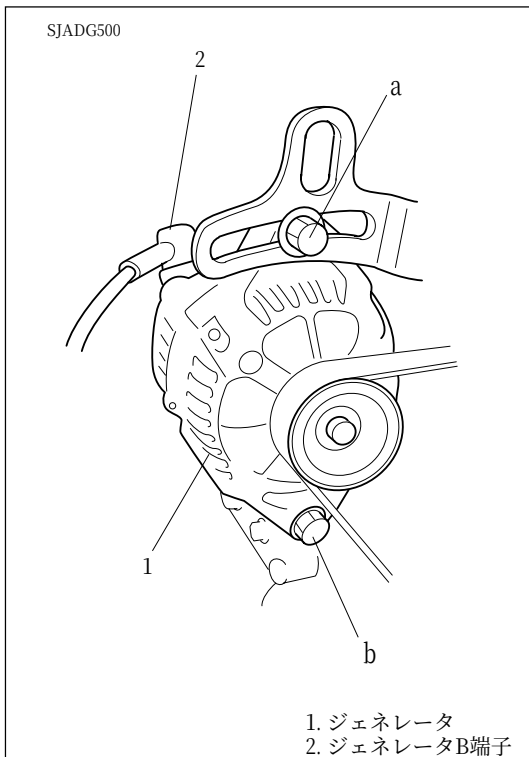
- ・ベルトがプーリ溝に正しくはまっていることを確認する。
- ・ベルトとプーリ接触面の摩耗、損傷、破損またはプーリの段つきがないか、目視点検する。
- ・プーリ間中央のベルト背面に98N {10kgf} の力を加えて、たわみ量を測定する。

ベルトのたわみ量 (mm) 新品時：5～6 (F6A)

8～9 (K6A)

再張時：6～7 (F6A)

12～15 (K6A)



- ・ベルトのたわみ量が基準値から外れている場合は、ジェネレータボルトをゆるめて調整する。

締付トルク a：23N・m {230kgf・cm}

b：50N・m {510kgf・cm}

ジェネレータ 取外し／取付け

1. バッテリーから⊖ケーブルを外す。
2. ジェネレータから配線を外す。
3. 取付ボルトを外し、ベルトおよびジェネレータを取り外す。
4. 取付けは取外しと逆の手順で行い、ベルトのたわみ調整を行った後に調整ボルトを規定値で締付ける。

たわみ量 (mm) 新品時：5～6 (F6A)

8～9 (K6A)

再張時：6～7 (F6A)

12～15 (K6A)

締付トルク a：23N・m {230kgf・cm}

b：50N・m {510kgf・cm}

B端子：7.9N・m {81kgf・cm}